

御社のAI適用マップ（経理）

AIバイトに任せられる仕事の一覧です。半日、経理のお仕事に同席して作成しました。

担当：株式会社HuX 亀田重幸

「月次の数字を、締め日の3日後には見たい。いまは月の半ばになってしまう」——診断の冒頭で伺った、社長のこの一言をゴールに置いています。

拝見した経理業務にかかっている時間

月 約36時間 = 月 約9万円ぶん

AIバイトに任せられる見込み

月 23～28時間

最初に任せたい業務

3つ（下表の赤い行）

業務	いまのやり方（拝見したまま）	月あたり	任せられる度	AIバイトがやると	人に残る仕事
請求書の発行 毎月末	売上のExcelを見ながら1件ずつ作成・印刷・封入	約8時間	◎	「今月分つくって」で全件の下書きが揃う	金額の確認と、発送
入金確認・消込 毎月初＋随時	ネットバンクの明細を印刷し、請求一覧と1件ずつ突き合わせ	約6時間	◎	明細と請求の突き合わせ・消込表・不一致リストまで自動	不一致だけ調べて判断
仕訳の入力 月末にまとめて	領収書・通帳を見ながら会計ソフトへ1件ずつ手入力	約7時間	◎	書類から仕訳の下書きを作成、ソフトへ取り込むだけに	迷う科目だけ判断
仕入・買掛の計上 毎月	納品書と請求書を突き合わせて計上	約5時間	○	突き合わせと計上の下書き（書類のスキャン置き場を整えるのが先）	金額の確認
領収書の整理 月末にまとめて	紙の山を月末に仕分け・保管	約4時間	○	フォルダに入れておくだけで一覧表に	内容のチェック
月次の集計・試算表まわり 毎月中旬	Excelで売上・粗利の集計表を手作業でつくる	約4時間	○	締め日の翌朝、集計表が自動でまとまる（社長のゴールに直結）	読んで、判断する
税理士とのやり取り 毎月	資料を集めて送付・質問対応	約2時間	△	資料集めと送付リストの準備まで	説明・相談
資金繰りの判断・銀行との相談	社長ご自身	—	—	任せません（AIバイトの仕事にしない領域です）	すべて人の仕事

◎ すぐ任せられる ○ 整えれば任せられる △ 一部だけ（下書きまで） — 人の仕事（任せない）

最初の3業務

請求書の発行・入金確認・消込・仕訳の入力から始めるのがおすすめです。3つ合わせて月およそ21時間。うち月17～19時間ぶんをAIバイトの仕事にできる見込みです（次のページで、いまと導入後の流れを比べています）。

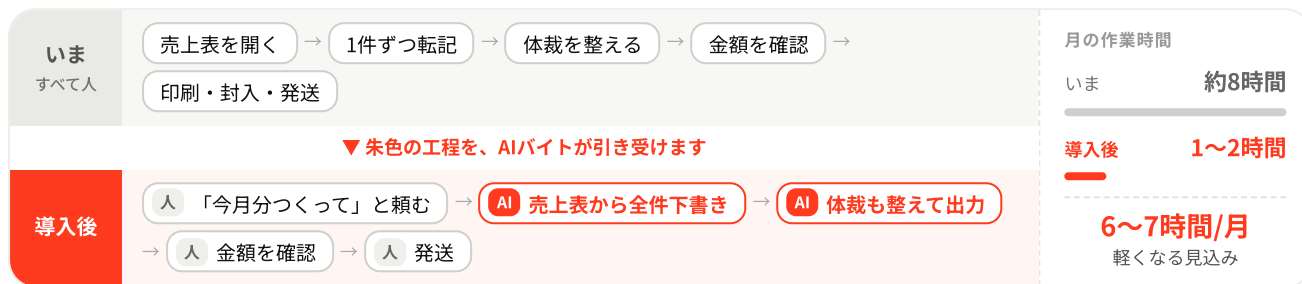
※ 時間はご担当者の申告と当日の実測をもとにした概算、金額は時給換算 2,500円/時（仮）で計算しています。数字の前提は3ページ目に記載しています。

02 — 最初の3業務の仕事ぶり

いまの流れが、こう変わります。

上段「いま」と下段「導入後」で同じ業務を比べています。 **AI AIバイトが受け持つ工程** 人 人に残る工程 右の列＝月の作業時間と削減見込み（バーの長さ＝時間）。診断当日に〇〇様と確認した流れです。

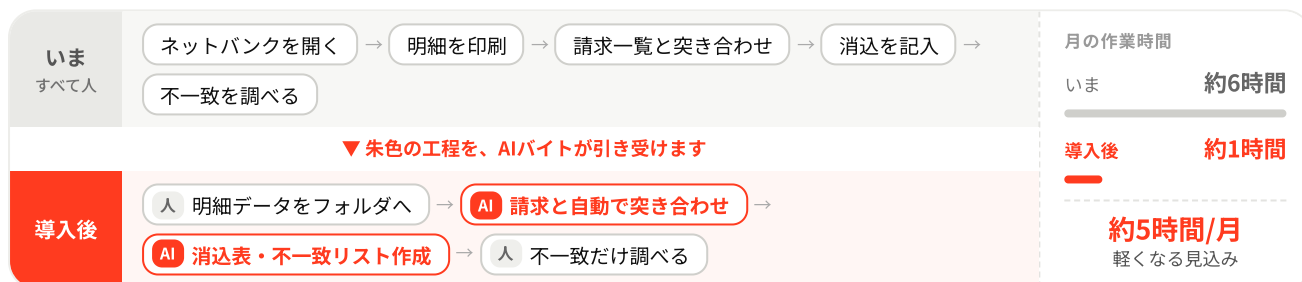
業務 1 請求書の発行



人に残る仕事：金額の確認と、発送 始めるために：請求書の書式サンプルを1枚いただく

計算式：現状 約8時間/月 - 確認・発送に残る 1～2時間 = 6～7時間/月 軽くなる見込み

業務 2 入金確認・消込

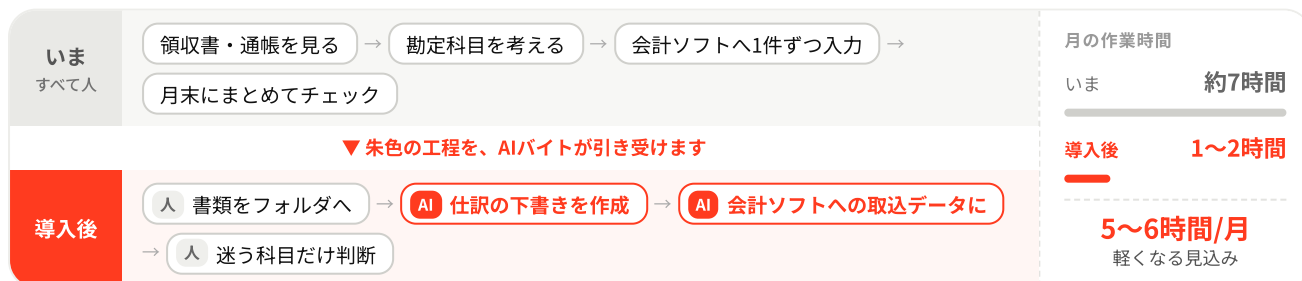


人に残る仕事：不一致の確認と、取引先への連絡の判断

始めるために：ネットバンクの明細ダウンロード手順を確認（当日確認済み・可能でした）

計算式：現状 約6時間/月 - 不一致対応に残る 約1時間 = 約5時間/月 軽くなる見込み

業務 3 仕訳の入力



人に残る仕事：迷う科目の判断（税理士さんへの確認も含む）

始めるために：いまの科目の使い方が分かる仕訳一覧を1ヶ月分いただく

計算式：現状 約7時間/月 - 科目判断に残る 1～2時間 = 5～6時間/月 軽くなる見込み

※ 見込みは幅で書いています。実際の削減幅は、立ち上げ（STEP 2）の最初の1ヶ月で実測してご報告します。

※ 診断当日、目の前の領収書5枚で仕訳の下書きづくりを実演し、〇〇様に結果をご確認いただきました。

契約しなくても、**これだけで月末がひと山軽くなります。**

診断のお礼に、無料でできる改善をひとつ置いていきます。やることは3ステップだけです。

1

「経理」フォルダを作る

パソコンに「経理」フォルダを作り、中に「2026-09」のように月のフォルダを作ります。

2

その日のうちに入れる

領収書は受け取った日にスマホで撮影（または複合機でスキャン）して、月のフォルダへ。

3

明細も月1回、同じ場所へ

ネットバンクの明細を月初に1回ダウンロードして、同じフォルダに入れるだけ。



月末の「探す・仕分ける」時間が、まず消えます。

これはAIバイトを入れる場合の下準備でもありますが、導入されない場合でも効果はそのまま残ります。

● お預かりする情報の線引き（診断時に確認した内容）

- AIバイトに見せてよい：売上表・請求書の書式・入金明細・領収書・仕訳一覧
- AIバイトに見せない：給与・役員報酬に関する書類、個人のマイナンバー関連 → 導入時この線引きを社内ルールとして整えます
- 本診断でお預かりした情報は、本レポート作成の目的以外に使用しません

● 数字の前提（正直に書いておきます）

- 時間：ご担当者の申告＋当日の実測にもとづく概算です。月による波（決算期など）は含んでいません
- 金額：時給換算 2,500円/時（仮）で計算しています。実際の人件費で置き換えると数字は変わります
- 削減見込みは断定ではなく幅で示しています。導入後の最初の1ヶ月で実測し、数字を更新します
- 拝見できていない業務（給与計算・年末調整・決算対応）は本マップに含まれていません

本レポートの内容についてのご質問は、納品後いつでもどうぞ（追加費用はありません）。

04 — もし進める場合は

御社は「請求書の発行」からがおすすめです。

月末月初のいちばん重い山から軽くなり、1ヶ月目のうちに入金消込・仕訳を追加。社長のゴールである「締め日3日後の月次」に、2ヶ月目から近づけます。

STEP 2

おすすめの入口

入社・立ち上げ（1～2ヶ月）

AIの契約とプラン設計、フォルダやデータの整え、最初の3業務のかたちづくり、〇〇様のトレーニングまで。「AIバイトが初日から働ける」状態をつくりま

す。

プロジェクト一式 **30～50万円**



STEP 3

育成・伴走（毎月）

月1回、御社に伺います。うまく回っているかの確認、つまずきの解消、任せる仕事の追加。AIバイトの「上司面談」を毎月代行するイメージです。

月々 **3～5万円** いつでも解約可

※ 別途、AIの利用料（御社名義のご契約・月額数千円程度から）がかかります。伴走を解約されても、AIバイトと整えた手順は御社にそのまま残ります。



進めない、という選択も歓迎です。 その場合も、このマップと「今日からできる1つ」はそのままお使いください。ご質問はいつでもどうぞ。



お問い合わせ | 株式会社HuX 亀田重幸（かめだ しげゆき）

HCD-Net認定 人間中心設計専門家 / 著書『いちばんやさしいDXの教本』

電話：（差し替え） メール：（差し替え） Web：<https://temanaku-lp.vercel.app>（ドメイン確定後に差し替え）